

2007年 月 日

衆議院議長 様

参議院議長 様

高校生・大学生、青年の雇用と働くルールを求める署名

高校生・大学生、青年の雇用と働くルールを求める連絡会

「夢だった仕事についたけど、長時間労働で体をこわした」、「派遣で働いているけど、契約更新のたびに不安になる。このままでは将来の展望なんてもてない」など、働く青年の実態は、正規・非正規を問わず深刻です。こうしたなか、ネットカフェ難民と言われる貧困状況が広がっていることも問題です。また、高校・大学などの新規学卒者に対する求人・採用の中に非正規雇用が急増し、地域間格差も広がっています。

青年がまじめに働いてもまともな生活ができない「ワーキングプア」を生み出す社会、朝から深夜まで仕事に追われ心も体もボロボロにされる状況は、日本の社会や産業、未来にもかかわる重大な社会問題です。

私たちは、青年が生きいき人間らしく働ける社会を実現するために、次のことを要請します。

【請願項目】

1. 政府の責任で正規雇用をふやすなど、安定した雇用を実現して下さい。

- ・ 政府は、不安定な非正規雇用を拡大する政策をあらため、安定した雇用をふやして下さい。
- ・ 「サービス残業」、「過密労働」をなくし、労働時間を短縮して、青年の雇用を増やして下さい。
- ・ 医療・福祉・教育など国民生活に必要な分野での人手不足を解決して下さい。
- ・ 新規学卒者の求人内容の明確化をはかり、不安定雇用求人を規制して下さい。
- ・ 中小企業や地域の振興策を強化し、雇用確保の条件整備をはかって下さい。

2. 人間らしく働くために必要なルールをすべての企業に守らせて下さい。

- ・ 賃金未払い、社会保険への未加入、有給休暇をとらせない、不当解雇や「偽装請負」など、企業の違法行為をなくして下さい。
- ・ 正規と非正規の賃金や、労働条件の格差を是正し、最低賃金を1000円以上に引き上げて下さい。

- ・ 労働者の権利を紹介するパンフレットの配布、憲法・労働基準法の学習など、働くルールを知らせるとりくみを強めてください。
- ・ 残業代未払いを合法化したり、解雇の金銭的解決などの労働法制の改悪をしないでください。

3. これから働く青年への支援を強めて下さい

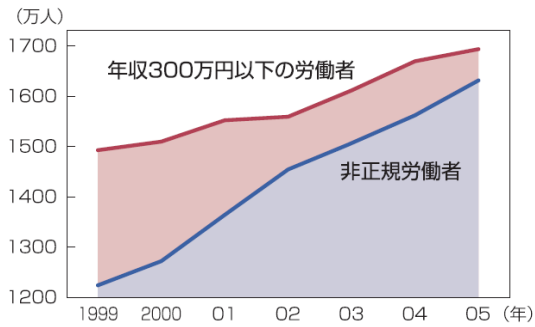
- ・ 青年の職業相談・紹介と、生活保障つきの職業訓練、奨学金の返還免除など、仕事探しをサポートして下さい。
- ・ 働く権利を保障し、青年が気軽に利用できる相談窓口をつくるなどの対策をとってください。
- ・ 学生が学業と就職活動を両立できるようルールをつくってください。

4. 青年の自立と健康で文化的な生活が送れるよう支援を強めて下さい

- ・ 「ネットカフェ難民」など青年の貧困問題の解決に早期にとりくんでください。
- ・ 青年向けの公共住宅や家賃補助、生活資金貸付け制度などの支援にとりくんでください。

【年収300万円以下の労働者が増加】

図21 非正規雇用と年収300万円以下の労働者数



労働者派遣の対象業務を原則自由化
製造業への労働者派遣を解禁

(出所) 国税庁・民間給与実態統計調査、総務省・労働力調査1999～2001年の非正規労働者数は各年2月時点の労働力調査特別調査の数字

【日本の最低賃金は世界でも低レベル】

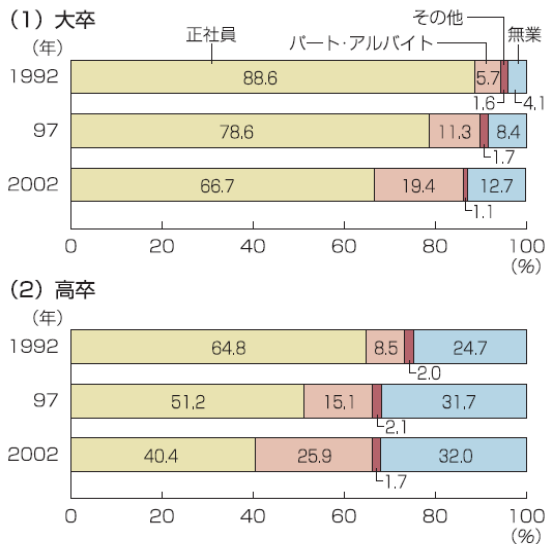
欧州主要国の最低賃金(2006年1月)

国名	月額(円)
ベルギー	172,390
フランス	170,155
アイルランド	180,632
ルクセンブルク	209,969
オランダ	177,838
イギリス	177,279
日本	115,653

(出所) Eurostat、厚生労働省

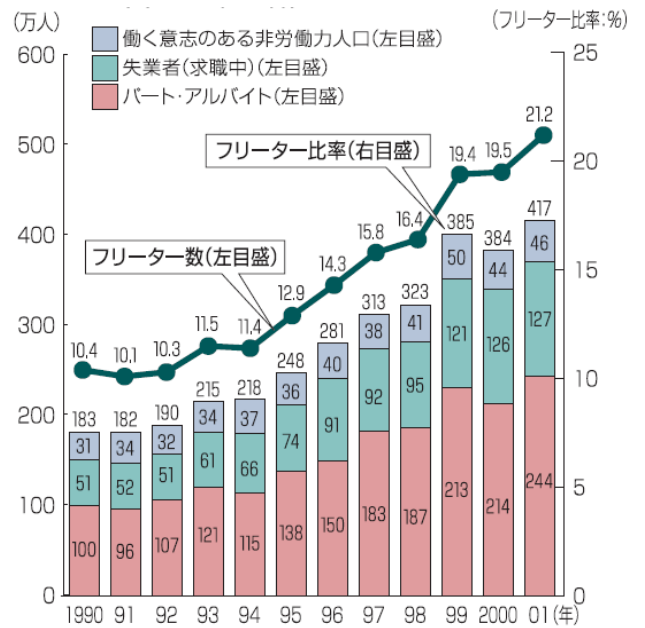
【大学・高校の就職は正社員が激減】

大学・高校の卒業直後就業形態割合



(出所) 総務省「就業構造基本調査」

【増加するフリーター】



(出所) 内閣府「平成15年版 国民生活白書」

氏名	住所

取り扱い団体 ()